

2023年5月期 第2四半期決算補足資料

I. 決算概要

- ◆ 2023年5月期は、コロナ禍で抑制していた各事業への投資を再度積極化し、今後の更なる利益成長に向けてのターニングポイントとなる1年と位置付け。国内ブックオフ事業においては、安定収益の土台をより強固なものとするためのアプリ会員基盤最大化と戦略的なIT・マーケティング投資を継続し、「BOOKOFF SUPER BAZAAR」の出店再開、エンタメ型「BOOKOFF」の出店・リプレイス。成長期待分野であるプレミアムサービス事業、海外事業においても、それぞれで拠点数を増やし、今後の成長に向けた礎を作る。
- ◆ 当第2四半期は、国内の富裕層をメインターゲットとしたプレミアムサービス事業における「hugall」、「BOOKOFF総合買取窓口」の仕入高・売上高が前年同期を上回った。海外事業においては、マレーシアの「Jalan Jalan Japan」が前年ロックダウンの反動もあり売上高が大きく伸長したほか、アメリカ合衆国内の「BOOKOFF」も売上高が前年同期を上回った。また、国内ブックオフ事業においては、トレーディングカード・ホビーやソフトメディア、アパレルなどの既存店売上高が前年同期を大きく上回ったほか、「ひとつのBOOKOFF」構想における公式スマホアプリ会員数は578万人まで伸長するなど、主要事業はいずれも引き続き好調に推移し、各事業における新規出店も順調に進捗した。
- ◆ 上記の結果、第2四半期連結累計実績は、売上高が前年同期比113.5%と大きく伸長し、営業利益、経常利益はいずれも前年同期を大きく上回った。また、第1四半期におけるグループ再編に伴う税負担の軽減も寄与し、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を大幅に上回った。
- ◆ 第3四半期以降において、資源価格高騰による物価上昇、人件費、水道光熱費等の影響を受けるものの、第2四半期までの好調な業績を踏まえ、通期業績予想を上方修正した。

II. 連結損益

【第2四半期 連結累計期間】 単位:百万円

科目	2023/5期2Q	構成比	2022/5期2Q	構成比	前期差	前期比
売上高	48,568	-	42,776	-	+5,791	113.5%
売上総利益	27,811	57.3%	25,579	59.8%	+2,231	108.7%
販売費及び一般管理費	26,827	55.2%	25,234	59.0%	+1,592	106.3%
営業利益	984	2.0%	345	0.8%	+638	284.8%
営業外収益	335	0.7%	506	1.2%	△171	66.1%
営業外費用	94	0.2%	189	0.4%	△95	50.0%
経常利益	1,224	2.5%	662	1.5%	+562	184.8%
特別利益	2	0.0%	126	0.3%	△123	2.1%
特別損失	149	0.3%	87	0.2%	+61	171.0%
税金等調整前四半期純利益	1,078	2.2%	701	1.6%	+376	153.6%
法人税等	92	0.2%	263	0.6%	△170	35.3%
非支配株主に帰属する四半期純利益(損失)	63	0.1%	△18	0.0%	+82	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	921	1.9%	457	1.1%	+464	201.6%

III. 業績予想

●通期連結累計 単位:百万円

科目	2023/5期予想	構成比	2022/5期実績	構成比	前期差	前期比
売上高	98,000	-	91,538	-	+6,461	107.1%
営業利益	2,250	2.3%	1,766	1.9%	+483	127.3%
経常利益	2,600	2.7%	2,307	2.5%	+292	112.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,600	1.6%	1,449	1.6%	+150	110.4%

- ・ 第2四半期までの好調な業績推移を踏まえ売上高ならびに各利益を上方修正。第3四半期以降、国内ブックオフ事業においては「BOOKOFF SUPER BAZAAR」の出店を再開するほか、「BOOKOFF」のエンタメ化パッケージへのリプレイスや、既存店リニューアルを引き続き積極展開。IT投資においても大型案件の開発完了・リリースを控える。プレミアムサービス事業や海外事業においても積極出店を行う。
- ・ 第3四半期以降において、大規模IT投資に伴う費用発現がピークとなるほか、新規出店に伴う費用増や、従業員の待遇改善に伴う人件費増に加え、電気料金上昇影響なども見込まれるものの、通期営業利益は前期比27%増となる見通し。
- ・ 通期業績の修正に伴い期末配当予想を修正。1株あたり前回予想より2円増配の22円を見込む。

IV. 国内ブックオフ事業 既存店実績

●四半期別前期比

	1Q	2Q	上期	3Q	3Q累計	4Q	通期
国内直営店 既存店	売上高	109.3%	113.2%	111.2%			
	売上客数	103.5%	103.1%	103.3%			
	仕入高	111.0%	119.3%	115.3%			
	仕入客数	102.8%	101.0%	101.9%			

●商材別売上高・仕入高実績

商材名	売上高※				仕入高			
	2Q期間		累計		2Q期間		累計	
	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比	前期比	構成比
書籍	93.4%	24.5%	94.2%	25.8%	90.4%	15.2%	93.0%	16.2%
ソフトメディア(音楽・映像・ゲーム)	110.8%	25.8%	107.3%	25.9%	114.5%	29.9%	103.2%	29.1%
アパレル	120.2%	12.2%	119.0%	11.0%	131.6%	9.6%	133.2%	8.9%
貴金属・時計・ブランドバッグ	118.6%	8.7%	115.1%	8.7%	115.2%	14.6%	117.4%	15.0%
トレーディングカード・ホビー	153.2%	16.9%	148.1%	16.4%	158.6%	20.4%	150.4%	20.5%
家電・携帯電話	113.0%	4.5%	115.5%	4.7%	136.9%	5.7%	138.3%	5.6%
スポーツ・アウトドア用品	117.1%	3.3%	112.2%	3.3%	114.8%	3.5%	116.7%	3.6%
その他	115.3%	4.1%	119.9%	4.2%	121.6%	1.1%	121.7%	1.1%

※ 店頭商品のEC販売による売上高、EC商品の店舗受取サービスによる売上高を含む実績

V. 「ひとつのBOOKOFF」構想の進捗

●公式スマホアプリ会員数推移

	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末
会員数推移	550万人	578万人		

●BOOKOFF Online経由チェーン売上高

	1Q	2Q	上期	3Q	3Q累計	4Q	通期
BOOKOFF Online経由 売上高(百万円)	2,177	2,146	4,324				
チェーン売上高※ 前期比	100.0%	96.5%	98.3%				

※ ECサイト「BOOKOFF Online」上での注文に対する、ECセンターからの配送による販売実績、直営店・FC加盟店からの配送による販売実績、直営店・FC加盟店での店舗受取サービスによる販売実績の合計

VI. 店舗数推移、新規出店、リニューアル

●店舗数推移(店)

営業月	2022年							2023年				
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
直営店	国内	393	391	392	393	393	392					
	海外※	17	17	17	17	18	18					
FC加盟店	国内	377	377	377	377	377	377					
	海外	4	4	4	4	4	4					
全店合計	791	789	790	791	792	791	0	0	0	0	0	0

※海外子会社の決算期が連結決算期と異なるため、当連結会計期間での店舗数となります。

●新規出店

区分	地域	店舗名	店舗パッケージ	OPEN	所在地	売場面積
直営	海外	Tampoi店	Jalan Jalan Japan	4月1日※	マレーシア	482坪
	海外	ANIMELAB BROOKLYN店	BOOKOFF	7月1日	アメリカ合衆国	30坪
	国内	イオンモール和歌山店	あそびバ	8月2日	和歌山県和歌山市	38坪
	国内	春日部豊春店	BOOKOFF	8月4日	埼玉県春日部市	201坪
	国内	鈴鹿ハンター店	BOOKOFF	8月6日	三重県鈴鹿市	256坪
	国内	春日白山通り店	BOOKOFF総合買取窓口	8月20日	東京都文京区	10坪
	国内	イオン本牧店	BOOKOFF	9月10日	神奈川県横浜市	328坪
	国内	フレスポ八王子みなみ野店	BOOKOFF買取センター	9月17日	東京都八王子市	30坪
	国内	麻布十番店	BOOKOFF総合買取窓口	10月15日	東京都港区	17坪
	国内	千葉イオンマリニピア専門店	BOOKOFF	8月19日	千葉県千葉市	89坪
FC	国内	小山花壇店	BOOKOFF	9月2日	栃木県小山市	128坪
	国内	小牧店	BOOKOFF	11月24日	愛知県小牧市	112坪

※海外子会社の決算期が連結決算期と異なるため、当連結会計期間の新規出店扱いとなります。

●直営店リニューアル実施店舗数

	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
2023年5月期	6店	15店			21店